

環境リスクの低減による安全・安心の確保に向けて

分析評価モニタリング2

大気環境のモニタリング

【研究概要】

大気汚染防止法に基づき、大気自動測定局による常時監視や有害大気汚染物質等の調査を継続的に行い、必要に応じて注意報等の発令を行うとともに、環境基準の適合状況や環境中の濃度の推移等の調査結果のとりまとめを行います。また、大気汚染防止法等に基づき、ばい煙発生施設の排出基準等への適合状況の監視を行います。

【サブテーマ】

- ① 煙道排ガス監視調査
- ② アスベスト調査
- ③ 大気常時監視調査
- ④ 大気環境測定車による監視調査
- ⑤ PM2.5 成分分析調査
- ⑥ 有害大気汚染物質環境基準評価調査
- ⑦ 化学物質大気環境調査
- ⑧ 雨水負荷量評価調査

【モニタリング概要】



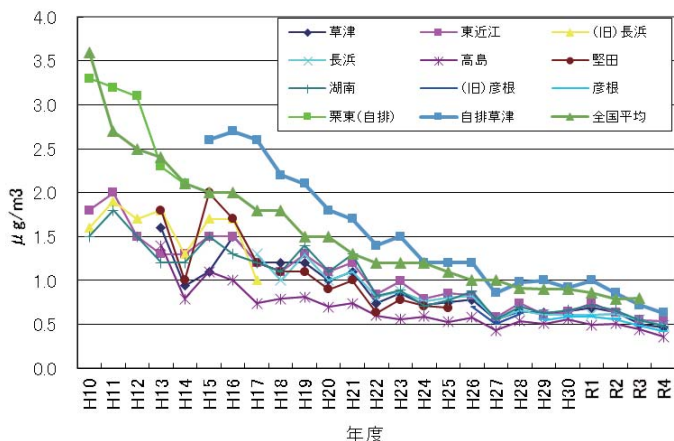
有害大気汚染物質のサンプリング



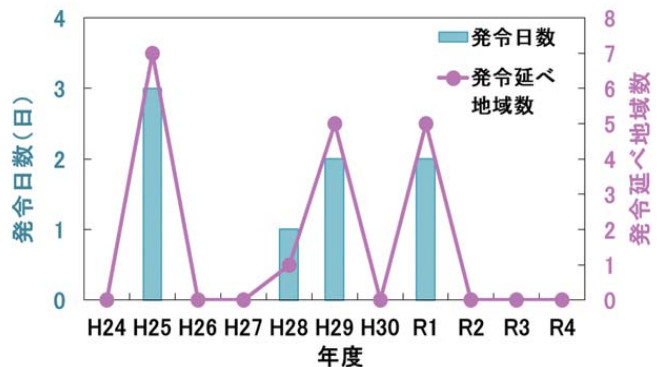
大気環境測定車



大気自動測定局



有害大気汚染物質環境基準評価調査におけるベンゼン濃度の経年変化



光化学スモッグ注意報発令日数の推移